

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

---2023年9月12日・第89号---

<目次>

●映画「ワタシたちハニンゲンダ」上映に取り組んで

■市民の願い実現へ 川崎市議会の審議に注目！

▲ お知らせコーナー

☆9/23 ゆめシネマ「オレの記念日」

☆9/30 第64回川崎母親大会

★ 編集後記

●映画「ワタシたちハニンゲンダ」上映に取り組んで

ー 短時間の準備で実現した映画会 ー

若者との対話の中で具体化を決定した映画「ワタシたちハニンゲンダ」上映は、8月30日高津市民館の大ホールで180名の参加で実現できました。

映画上映までの期間が短かったにもかかわらずチラシと実行委員会ニュースを発行し新聞への折り込みや賛同団体の皆さんへのお知らせと周知に邁進努力しました。

今回、東京新聞と神奈川新聞、そしてタウンニュースが記事として取り上げていただきなかなか伝わり切れない方々にもお知らせすることができました。

電話での問い合わせも高津市民館を知らない方からの問い合わせなど毎日電話での申し込みがありました。

入管法問題の宣伝行動も工夫して

上映前に、溝口駅頭で入管問題の駅頭宣伝と映画の宣伝を短時間でしましたが実施しました。

また、映画上映後の9月3日には改めて「入管法反対」を掲げて宣伝行動を行いました。

ここには25名の方々が応援に駆け付け盛り上がりました。

この日は昨年入管で死亡したウィシユマさんの公開ビデオをテレビで上映しました。

4時からのまだ明るい時間でしたが、公開されているビデオや映画の予告編などYouTubeを駆使して上映しました。

マイクでのスピーチとテレビでの上映を駆使して初めて街頭でのテレビ上映宣伝を実行することができました。

参加者の皆さんは独自にプラカードや横断幕を持参し画期的な宣伝でした。

映画を見ての感想から

映画のアンケートは40編寄せられ、私たちがよく知らなかった入管だけではなく外国人差別の歴史などを知ることができたという感想が多く届いています。

感想文はこの映画の監督にも送付しました。

監督からは「感想を読むと非常に有意義な上映会だったことが確認出来てうれしく思います。ありがとうございました。」と返信がありました。

以下感想文の一部をご紹介します。

今後実際の事例に関わった方々のお話を聞く会を予定しています。

・悲惨の一言です。国は何を考えているのかな？ 人間らしく扱って欲しい。同じ人間だもの。自分の立場になったら？

・外国人が差別されていたことは知っていたが、予想遥かに超えている。何故外国人がここまで差別されなきゃいけないのか？ なぜ差別で死ななきゃならないのか？ そんな気持ちになり胸が痛くなった。

・日本政府のやっていることが一部ではあってもよくわかった。もっと入管法に関心を持ち、みんなが人間扱いされるようにと。外国人の人権問題についてこんな現状はあってはならないと思いました。

・日本社会が過去の植民地支配や侵略など重大な過ちの歴史をきちんと認めようとしなないということが今の外国人に対する差別の根源にあると思った。あまりに情けない後進国、日本を見る思いだった。映画を作られた方々の努力は感謝したい。

・差別の実態とりわけ外国人差別のそれがつぶさにわかりました。同時に国の政権に対して強い憤りを感じました。人と生まれて尊厳が保てる社会、日本にしていかなければと思いました。素晴らしい映画でした。

・とても貴重な映画だと思いました。何も言わず行動しないことで、自分の加害者になってしまっていると改めて気づかされました。

高津区 柴田 昇

■市民の願い実現へ 川崎市議会の審議に注目！

9月4日から、川崎市議会第4回定例会が始まりました。

会期は、10月13日までのロングです。

前議会で、川崎・福田市政は、ぜん息患者医療費助成制度と小児ぜん息患者医療費支給制度の廃止を提案し、市民の度重なる抗議を無視し、市議会多数派はこれを追認しました。

そして、福田市政は今後も、暴走を続けようとしています。

福田市政の暴走にどう対抗するか、市民の共同の力で、市議会を市民の代表の場という本来の役割を取り戻し、要求実現の場にしていきましょう。

<学校給食費の無料化の早期実現を！>

ゆきとどいた教育をすすめる川崎市民の会は、全国の489自治体で始まっている学校給食費無料(無償)化を川崎市も実施することを求めて、今年4月から8月まで市内の各地で賛同の署名を集めました。

署名は、会の目標とした1万筆を超え、10441筆に達しました。

短期間でこれだけの賛同が得られたのは、学校給食費の無料化が子育て世帯はもちろん、幅広い市民の強い願いだからです。

市議会の自民党や公明党は、予算額54億円のねん出は難しいという対応でしたが、ぜひ、市民の圧倒的な願いを力に、道理ある論戦の中で突破してほしいです。

<市民館・図書館の民営化～拙速に決めるな！>

この9月議会で川崎市が、市民館・図書館の公営をやめて指定管理者制度を導入しようとしています。しかし、パブコメの結果は、521件中、93%が疑問や反対の意見でした。

その市民意見をどうする！ぜん息患者助成制度と同じように、川崎市長は、市民意見を無視して強行しようとしています。

「川崎の文化と図書館を発展させる会」と「社会教育を考える川崎の会」は、川崎市が9月議会で、市民説明も不十分なまま、強引に決めようとしていることに対し、市民意見、市民討議を十分に行うために「継続審議」を求める陳情を、それぞれ提出しました。

今後の審議に注目しましょう。

<いちばん便利！簡素！簡単！従来型の健康保険証の存続を求めます！>

川崎市社会保障推進協議会は、政府が強引に進めようとしている、来年秋の「健康保険証の廃止」をやめさせるために、市内の幅広い団体との共同をひろげています。

県レベルでも「なくすな保険証！神奈川県連絡会」の結成集会が、8月31日に結成され全県の運動を進めています。

そして、川崎市社会保障推進協議会は、川崎市へ131団体の賛同を得て、「健康保険証の存続を求める意見書提出の陳情」を川崎市議会に提出しました。

今や、保険証の存続の意見が大きな世論となっています。

川崎市議会も、市民の代表として、国に「保険証の存続」を求める意見書を提出してください。

論戦の第1ラウンドは、9月13日、14日の5会派による代表質問です。

各会派が、市民要求をしっかりと受け止めた論戦をするのか、そして、川崎市はどう答えるのか。注目しましょう。

できれば、ぜひ、傍聴にいきましょう。

※議会日程は、[川崎市議会のホームページ](#)に公表されています。

▲ お知らせコーナー

☆ゆめシネマ「オレの記念日」-桜井昌司追悼-

9/23(土)①9時 ②12時 ③15時

①と②のみ監督アフタートークあり。

布川事件で冤罪判決を受け、再審を実現し勝ち抜いた被告の軌跡。

8/23に亡くなられてちょうど1ヶ月となります。

「冤罪」は何故生まれるのか考えたい。

<https://oreno-kinenbi.com/>

金聖雄(キムソンウン)監督の[プロジェクト桜本](#)を応援します。

当日、カンパ箱を設置します。

申込み・問合せ

044-433-3003 かわさきゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

☆ 第64回川崎母親大会

9月30日(土)10時~16時10分 川崎市産業振興会館

午前5つの分科会

午後 全体会 文化行事と講演会、他

資料代 800円

連絡先 照井 090-8109-3829

★ 編集後記

合成界面活性剤、合成洗剤の害から家族や子どもたちを守るために婦人団体や、自然保護団体が積極的に取り組んだアクリルたわし。

「懐かしい」ですね。

アクリルたわしがマイクロプラスチックを発生することが分かってこの運動は袋小路に。

へそ曲がりなわたしは、そんなものは針小棒大と使い続けていたのですが、計算してみました。

仮に、1年間に10gアクリルがすり減ってマイクロプラスチックを発生したとして、1千万人が使うと年間100トンのマイクロプラスチックが海に。

数の力は恐ろしい。やっぱりやめよう。

代わりに何をを使うか。セルロースは試したけど固くて使いにくい。和布は衛生管理に難あり。たどり着いたのはへちま。

はじめはちょっと固いですが、すぐになじんできます。へたってくるので使い捨てになりますが、洗浄力抜群。皆さんは何を使っていますか。

翻って、原発の処理水。「大量の水で薄めるから大丈夫」って。そりゃあ無いでしょう。

市民が地道に環境を守る努力をしているのにです。

アルプス処理水のトリチウム濃度は14万 bq/L、それを1,500bq/L以下に薄めて放出と言いますが、14万 bq/Lの汚染水を放出するのと何が違うか謎。

汚染水からトリチウムを取り除く研究は地道に続けられています。技術完成までもう一息、それまでは、巨大タンクに保存する方法も提案されています。

メルトダウンした原子炉に流れ込む地下水を止める遮水壁をつくる方法も提案されていますが、漁業補償するよりよっぽど安い。

海洋放出ありきの思考回路がわからん。(Y)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

[公式ホームページ](#)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/MbfifsHoasAr?mail=akagixxx%40yahoo.co.jp

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。配信を再開します。

mailmag@newkawasaki.jp